

平成30年度 国語科「国語」SYLLABUS

単位数	4単位	学科・学年・学級	第3学年
教科書	伝え合う言葉中学国語3	副教材等	keyワーク等

1. 学習の到達目標

文学的文章を読み、そこから情景や心情を深く読み取るとともに、主題を読み取る力を育てる。  
 説明的文章の展開をとらえ、筆者の見方や考え方を理解するとともに、自らの考えを根拠をもとに説明する力を養う。  
 古典を読むための基礎的な知識を身につける。音読・暗唱することで古典のリズムに触れ、興味・関心を育てる。

2. 学習の計画

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
前 期	4	随筆  評論	『立ってくる春』  『「新しい博物学」の時代』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表現上の工夫とその効果に注意して読み、作品の魅力を味わう。</li> <li>・ひらがなカタカナ漢字それぞれで書かれた植物がなぜそのような書かれ方をしているのか自分の考えを述べる</li> <li>・文章における論理の構成や展開、文脈における語句の効果的な使い方などを理解する。</li> <li>・具体例を用いて文章を書く。</li> </ul>	ノート 文章 ワーク ノート 文章 ワーク
	5	古文  俳句	旅への思い『おくのほそ道』  近代の俳句	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史的な背景を理解するとともに、筆者の心情や生き方、旅人のかかわりについて考える。</li> <li>・文中の語句から表現上の工夫に注意して情景を捉え、作者の思いを読み取る。</li> <li>・現代使われている言葉の違いにも注目し、内容を理解するとともに音読をすることで、俳句のリズムを再確認する</li> <li>・表現技法に注意しながら、俳句を読んでみる。</li> </ul>	ノート ワーク ノート ワーク 音読
	6	小説  論説	『私』  『歴史は失われた過去か』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章の論理の展開の仕方、場面や登場人物の設定をとらえる。</li> <li>・文章を読み構成や展開について理解するとともに、段落ごとの中心文に気づくことができるようにする</li> <li>・具体例の箇所に気づき、筆者の主張がなんであるかということを考え、自分で具体例に線を引き、筆者の主張を囲み、文章の構造を考えてみる。</li> </ul>	ノート ワーク ノート ワーク プリント
	7	古文	『万葉集』『古今和歌集』 『新古今和歌集』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・和歌の技法や歴史的背景から、作者の心情を考える。また歴史的仮名遣いを復習し、日本語の歴史と変化について学習する。</li> <li>・和歌の表現技法やリズムを学習し、俳句との違いについて知る。</li> </ul>	ノート ワーク  小テスト 音読
	9	漢文	風景と心情～漢詩～を味わう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音読から独特のリズムに触れる。詩の形式や表現の工夫を理解する。歴史的背景から作者の心情について考える。</li> </ul>	ノート ワーク
後 期	10	小説  小説	『素顔同盟』  『最後の一句』	<ul style="list-style-type: none"> <li>・内容を理解し、作品の中に描かれているものの意味について理解する。</li> <li>・少女の心情について考え、時間の流れと気持ちの変化を追う</li> <li>・描かれた人物や状況についての感想を発表し合う。生徒がそれぞれ過去に読んだ作品から一つ選び、紹介文を作成し感想を交流する。</li> </ul>	ノート ワーク  ノート ワーク 紹介文

学期	月	単元名	学習事項	学習内容や活用	評価の材料等
後 期	11	論説  随筆	『文化としての科学技術』  『言葉の力』	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読み筆者の主張を正しくとらえるとともに、自分の意見を主張するための根拠を述べることを学習する。</li> <li>自分の主張を裏付けるデータを探し、引用して文章を書く。</li> <li>文章を読み段落ごとの筆者の主張をとらえるだけでなく、段落ごとに文章をまとめることを学習する。</li> <li>哲学的な文章の内容を理解する。</li> </ul>	ノート ワーク 課題文  文章 ワーク
	12	小説	『故郷』	<ul style="list-style-type: none"> <li>登場人物の心境の変化を捉えるとともに、その理由を考え、内容を理解する。</li> <li>文章を読み登場人物の行動を批評する。</li> </ul>	ノート ワーク 発表
	1	小説  言葉	『バースデイ・ガール』  『自分の作品集を作る』 『慣用句ことわざ』	<ul style="list-style-type: none"> <li>文章を読み比喩表現に触れる。また読書に興味を持ち、自ら進んで多くの作品を読むことの楽しさを知る。</li> <li>登場人物が誕生日に願ったことを自由に推測するとともに、自分の二十歳の誕生日に何を願うかを考える。</li> <li>自分の作品集を作る過程で、多くの作品に触れる。</li> <li>慣用句やことわざの例を知ることとおして、自身の言葉を増やし、言葉に対する興味・関心を深める。</li> </ul>	ノート ワーク 発表  作品集 小テスト ノート
	2	意見文  説明文	『図表などの資料から文章を書く』  『花を贈る』	<ul style="list-style-type: none"> <li>課題を確認して、資料を正確に読み取る。また構成や字数など、課題に示された条件を踏まえ、言葉づかいや論理の展開などに注意して文章を書く。</li> <li>筆者の考える哲学的な文章に対して自分の考えを深める。</li> </ul>	ノート 文章 ワーク  ノート ワーク
	3	論述演習	文の構成と論理展開	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校生での評論文の読解に向けて、内容の多い評論文を読むとともに、一年間学習してきた知識を踏まえ、文章構成を考えて読む。</li> </ul>	ノート プリント

### 3. 評価の観点

関心・意欲・態度	表現に着目しながら、作品の魅力を味わおうとしているか。
話す・聞く能力	目的や場に応じて効果的に話したり、的確に聞き取ったり、話し合ったりしているか。
書く能力	自分の考えを適切な言葉を使い、具体例を提示して、論理的な文章構成でまとめているか。
読む能力	段落ごとに文章に注目し、中心的な文を探することができるか。
知識・理解	言葉の使い分けに注意し、語感を磨き、語彙を豊かにしているか。

### 4. 評価法

授業に取り組む姿勢や授業中の発問評価で関心・意欲・態度、単元ごとの小テスト、プリント学習のまとめテストの得点を平常点として評価し、定期考査で知識・表現力・理解度の評価を行う。これらを合計した得点を評定とするが平常点の得点は全体の二割を上限とする。また書写の得点も合算し評価する。

### 5. 担当者からのメッセージ

年間を通して論理的な文章を書くということを目指とする。そのために必要な言葉の知識、具体例の提示、接続詞、指示語を中心的に学習し、今後の論述力の向上と要約力の習得の助けになるようにしたい。また中学校での学習の集大成として伝統的な文章に興味を持ち、より高度な学習をすることへの関心を持つことを目指したい。